

■第1面 質問

胎内くぐりの正式な方法を調べてみよう！

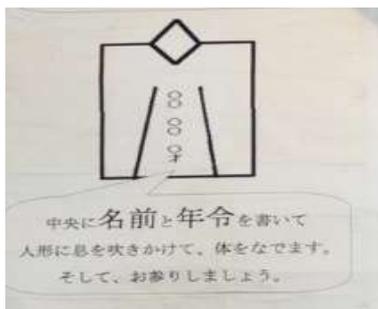
答え

胎内くぐりの儀式作法

1. 輪を踏まないようにくぐる
2. 左右左と8文字を書くようにくぐる
  - ① 真ん中から入り左に抜け
  - ② また左から柱を回り真ん中へ
  - ③ 今度は真ん中から入り右に抜け
  - ④ 右から入ることで8文字を書くように入る



3. 人形に自分の名前と年齢を書く



4. 人形を自分の身体の悪いところになでたり、人形に息を吹きかける
5. 最後に賽銭と一緒に賽銭箱に入れる

■第2面 質問

メジャーデビューしたバンドを結成している宇野さん、担当している楽器は？

答え

担当しているのはベースだよ。

1998年から10年活動していたマストラヲコミッショナーというパンクロックのジャンルでバンドを組んでいたよ！



また今でも NANISAMA?という別のバンドで活躍しているよ！

### ■第3面 質問

自分のいる場所から花火の打ち上げ地点までの距離を調べてみよう

答え

花火が光ってから音が聞こえるまでの秒数を数えてみよう！

例えば、光ってから5秒後に音が聞こえたら約1.7 km離れているということだよ。

もう少し詳しく説明すると、次の計算式を使えば自分の居る位置から花火の打ち上げ地点までの距離を計算できるよ。

$$(\text{花火が光ってから音が聞こえるまでの時間}) \times (\text{音の速さ}) = (\text{打ち上げ地点までの距離})$$

なぜなら、光は一瞬で目に到達するけど音はちょっと遅れて到達するから、光と音には時間差が出来るからだよ。その時間差に音の速さをかけて、音が進んできた距離を計算しよう。

(例)

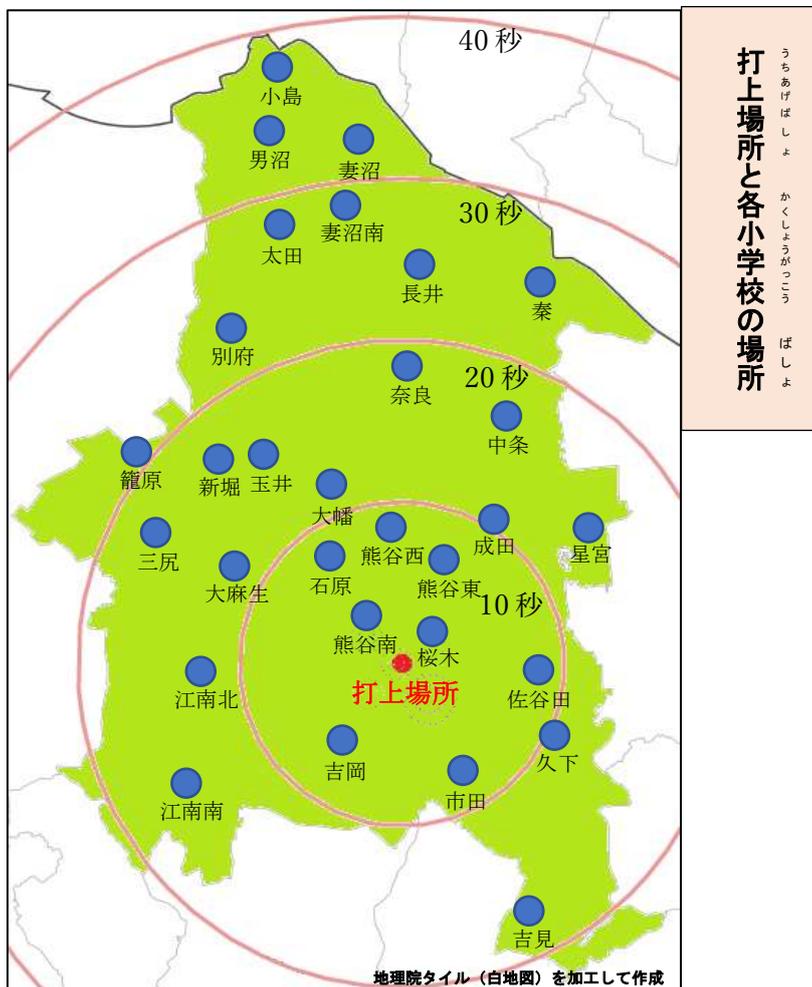
光と音の時間差=5秒

音の速さ= 毎秒 340m (音の速さは約 340m/秒)

これらのデータから、花火の打ち上げ地点までの距離を計算してみると、

$$(\text{花火が光ってから音が聞こえるまでの時間}) \times (\text{音の速さ}) = 5 \times 340 = 1700\text{m}(1.7 \text{ km})$$

- ・熊谷市役所 5秒×340=1700m(1.7 km)
- ・さくらメイト 20秒×340=6800m(6.8 km)
- ・妻沼聖天山 30秒×340=10200m(10.2 km)



#### ■第4面 質問

鎌倉町の石上寺境内には桜の模様がたくさんあるよ。

この建物のどの部分に隠れているかみつけれられるなか？

答え

石上寺のクマガイザクラは江戸時代の書物にも書かれているくらい、クマガイザクラと石上寺はつながりがあるんだよ。

石上寺本堂の扉と屋根の丸瓦には、クマガイザクラと、熊谷次郎直実の鎧兜の鍬形を合わせた形の模様が隠されているんだ。みんなは見つけれられたかな。

鐘楼の鐘に熊谷小唄にうたわれている月と桜が彫られていたり、石上寺境内には他にも桜の模様が隠されているから、探してみてね。



#### ■クロスワードの答え

よこ1 さくらめいしよ (さくら名所)

よこ2 らじおほうそう (ラジオ放送)

よこ3 えんかたいかい (煙火大会)

よこ4 けせんぬま (気仙沼)

たて1 たいないくぐり (胎内くぐり)

たて2 めっせーじ (メッセージ)

たて3 かみにんぎよう (紙人形)

答え Aつ Bな Cか Dり A B C D→つながり